

- 百分百掌握
- 战力大提升
- 一考就上榜



日本語 能力测试 N1语法详解

编著◎ 彭 曦 汪丽影 夏建新 方 萍

 华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

NJLPT

- 百分百掌握
- 能力大提升
- 一考就上榜

新

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试N1语法详解 / 彭曦, 汪丽影, 夏建新, 方萍编. — 上海: 华东理工大学出版社, 2010.3 (2010.1重印)

ISBN 978-7-5628-5735-1

I. ①新… II. ①彭… ②汪… ③夏… ④方… III. ①日语—语法—水平—考试—自学参考资料 IV. ①H361

中国版本图书馆CIP数据核字(2010)第003618号

日本语 能力测试 N1语法详解

编著◎彭 曦 汪丽影 夏建新 方 萍



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

NJLPT

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试 N1 语法详解/彭曦主编. —上海:
华东理工大学出版社, 2010. 3 (2010. 4重印)

ISBN 978-7-5628-2735-1

I. ①新… II. ①彭… III. ①日语-语法-水平考试-
自学参考资料 IV. ①H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 003646 号

新日本语能力测试 N1 语法详解

编 著/彭 曦 汪丽影 夏建新 方 萍

策划编辑/王耀峰

责任编辑/常海霞

责任校对/李 晔

封面设计/陆丽君

出版发行/华东理工大学出版社

地址:上海市梅陇路 130 号,200237

电话:(021)64250306(营销部) (021)64251904(编辑室)

传真:(021)64252707

网址:press.ecust.edu.cn

印 刷/上海展强印刷有限公司

开 本/787 mm×960 mm 1/16

印 张/20

字 数/413 千字

版 次/2010 年 3 月第 1 版

印 次/2010 年 4 月第 2 次

印 数/8 001—13 000 册

书 号/ISBN 978-7-5628-2735-1/H·903

定 价/29.50 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

前言

日本国际交流基金会以及日本国际教育支援协会于2009年7月公布了《新日本语能力测试指南》，这使得我们对新的测试模式有了比较具体的了解。

这次变动的幅度比较大，总分由原来的400分减少至180分，各部分所占的比率如下：

分 类	分 值
语言知识(文字、词汇、语法)	60
阅 读	60
听 力	60
总 分	180

语法的分值在老测试中约为总分的四分之一，而在新测试中减少至五分之一左右。另外，新测试在保留原有的题型(语法形式的判断)的同时，增加了两种新题型，即(1)连词成句，(2)在文章中填入适当的选项(这种题型在老测试的阅读部分已经存在，只不过在新测试中作为一种独立的题型出现)。各种题型的题目数量如下：

题 型	数 量	备 注
语法形式的判断	10	老题型
连词成句	5	新题型
在文章中填入适当的选项	5	新题型

不过，新测试语法部分的变化基本上是**测试方式**的变化，测试内容与老测试没有太大的差异。因此，如果读者的语法基础扎实的话，完全能“以不变应万变”。

本书在排列上按照“以词法代句法”的思路，用讲解词语的方式讲解语法，避免了按功能或所接续的词语排列时源于同一词语的句法被拆得

七零八碎的问题,使句法变得简单易记。

本书不仅适合于日本语能力测试 N1 的应试者,而且对大学日语专业的中高年级学生以及中级日语学习者来说都是一本必备的参考书。

编者 于南京大学逸夫馆

目录

第一部分 日语语法基础知识

一、日语的词类	1
二、用言以及助动词的活用	3
1 动词的活用	3
2 形容词的活用	14
3 形容动词的活用	17
4 助动词的活用以及动词的态	21
三、授受关系	26
1 “我方”作主语的授受关系	27
2 “他方”作主语的授受关系	28
四、敬语	29
1 敬语动词	29
2 尊敬语的形式	31
3 谦让语的形式	33
4 郑重语	34
5 敬语使用中应注意的问题	36
五、助词用法一览表	37
六、句子的成分与结构	41
1 句子的成分	41
2 句子的结构	43
七、“日语语法基础知识部分”真题解析	46

第二部分 句法说明及历年真题详解

1 【あいまって】	47
2 【あがる】	48
3 【あげく】	48
4 【あたる】	49
5 【あまり】	50
6 【ある】	51
7 【いう】	53
8 【いうまでもない】	58
9 【いえども】	58
10 【いかにも】	59
11 【いかん】	60

12	【いざしらず】	61
13	【以上】	62
14	【いたる】	63
15	【一方】	64
16	【いられない】	65
17	【いわずもがな】	66
18	【うち】	67
19	【う/よう】	68
20	【える/うる】	69
21	【おかげで】	70
22	【おく】	71
23	【おして】	73
24	【思いきや】	73
25	【思うと/思ったら】	74
26	【及ばない/及ばず】	75
27	【おろか】	76
28	【か】	77
29	【かい】	78
30	【かえりみる】	79
31	【か否か】	80
32	【欠かせない】	80
33	【かかわらず】	81
34	【かかる】	82
35	【かかわる】	83
36	【かきる/かぎり/かぎって/かぎらない/かぎらず】	84
37	【かこつける】	86
38	【がたい】	87
39	【かたがた】	87
40	【かたくない】	88
41	【かたわら】	89
42	【がち】	89
43	【がてら】	90
44	【かな】	91
45	【かなわない】	91
46	【かねない】	92

47	【から】	93
48	【からすると】	94
49	【からでないと】	95
50	【からというもの】	95
51	【からには/からは】	96
52	【かわきり】	97
53	【かんする】	98
54	【きっかけ】	98
55	【きらいがある】	99
56	【きりがない】	100
57	【きれる/きれない/きれません】	100
58	【きわまりない】	101
59	【極まる】	102
60	【きわみ】	102
61	【禁じえない】	103
62	【くらい/ぐらい】	104
63	【くわえて】	105
64	【契機】	106
65	【心を打たれる】	107
66	【こす】	107
67	【こそ】	108
68	【こと】	109
69	【ごとき/ごとく】	114
70	【こととて】	115
71	【最後】	116
72	【さえ】	117
73	【先立つ】	118
74	【差し支える】	118
75	【さておく】	119
76	【ざる】	119
77	【さることながら】	120
78	【ざるをえない】	121
79	【し】	121
80	【しか】	122
81	【然るべき/然るべく】	122

82	【次第/次第で(は)/次第だ】	123
83	【じまい】	124
84	【しまつ】	125
85	【上は/上の/上も】	126
86	【ず(に)】	127
87	【すえ】	127
88	【すぎない】	128
89	【ずくめ】	128
90	【すます】	129
91	【すむ】	130
92	【すら】	131
93	【する】	131
94	【相違ない】	133
95	【即する】	134
96	【そば】	135
97	【そばれる】	136
98	【対する】	136
99	【たえない】	137
100	【だけ】	137
101	【たとえ/たとえ…ても/たとえ…でも】	139
102	【だに】	140
103	【ため】	141
104	【だめでもともと/だめもと】	142
105	【たら】	142
106	【だらけ】	143
107	【たりとも】	143
108	【たる】	144
109	【足る/足りる】	145
110	【つ】	146
111	【つい】	147
112	【っこない】	147
113	【つつ】	148
114	【って】	149
115	【っぽい】	151
116	【つれて】	151

117	【であれ】	152
118	【であろうと】	153
119	【でなくてなんだろう】	153
120	【ては】	154
121	【てまえ】	155
122	【ても】	156
123	【でも】	157
124	【といい】	158
125	【というところだ/といったところだ】	159
126	【といえども】	160
127	【といわず】	160
128	【同然】	161
129	【どうにも】	161
130	【ときたら/とくると】	162
131	【ところ】	163
132	【ところ(が)】	164
133	【どころか】	165
134	【ところで】	166
135	【どころではない/どころではなく】	167
136	【ところを】	168
137	【として】	168
138	【としても】	169
139	【とする】	170
140	【とすれば/としたら】	170
141	【とたん(に)】	171
142	【とて】	172
143	【とどまる】	173
144	【となると】	173
145	【との】	174
146	【とは】	174
147	【とも】	175
148	【ともなく/ともなしに】	176
149	【ともなると/ともなれば】	177
150	【問わず】	178
151	【ないで】	179

152	【ながら/ながらも】	180
153	【ないことには/なくしては/なしに/なしには】	182
154	【なくはない】	184
155	【なら】	185
156	【ならでは】	186
157	【ならない/なりません/ならぬ/ならん】	187
158	【なり】	188
159	【なんて】	191
160	【なんという】	191
161	【なんの】	192
162	【に(も)…ない/ず】	193
163	【にして】	194
164	【にしては】	195
165	【にしても】	196
166	【にせよ】	197
167	【ぬき】	198
168	【のに】	198
169	【のぼる】	199
170	【のみ】	200
171	【のみか】	200
172	【のみならず】	201
173	【ばかり】	202
174	【はじめ】	206
175	【はじめて】	207
176	【はず】	207
177	【はなし】	208
178	【はやい】	209
179	【反する】	210
180	【反面】	210
181	【ひきかえ】	211
182	【ふう】	212
183	【ふまえる】	213
184	【べし】	213
185	【経る】	215
186	【ほか】	216

187	【ほど】	217
188	【まい】	218
189	【まじき】	220
190	【まし/まして】	220
191	【まで】	221
192	【まま】	224
193	【まみれ】	225
194	【みせる】	226
195	【めく】	227
196	【めぐる】	227
197	【もって】	228
198	【もってのほか】	230
199	【もつとも】	231
200	【もと】	232
201	【もの】	233
202	【ものなら】	235
203	【ものを】	236
204	【や】	236
205	【やまない】	237
206	【やら】	238
207	【ゆえに】	239
208	【よう】	240
209	【余儀ない】	241
210	【よそ】	241
211	【よる】	242
212	【わけ】	243
213	【わりに/わりと】	245

第三部分 模拟试题

模拟试题 1	246
模拟试题 2	248
模拟试题 3	250
模拟试题 4	252
模拟试题 5	254

模拟试题 6	256
模拟试题 7	258
模拟试题 8	260
模拟试题 9	263
模拟试题 10	265
模拟试题 11	267
模拟试题 12	269
模拟试题 13	271
模拟试题 14	273
模拟试题 15	275
模拟试题 16	277
模拟试题 17	279
模拟试题 18	281
模拟试题 19	284
模拟试题 20	286
模拟试题答案	289

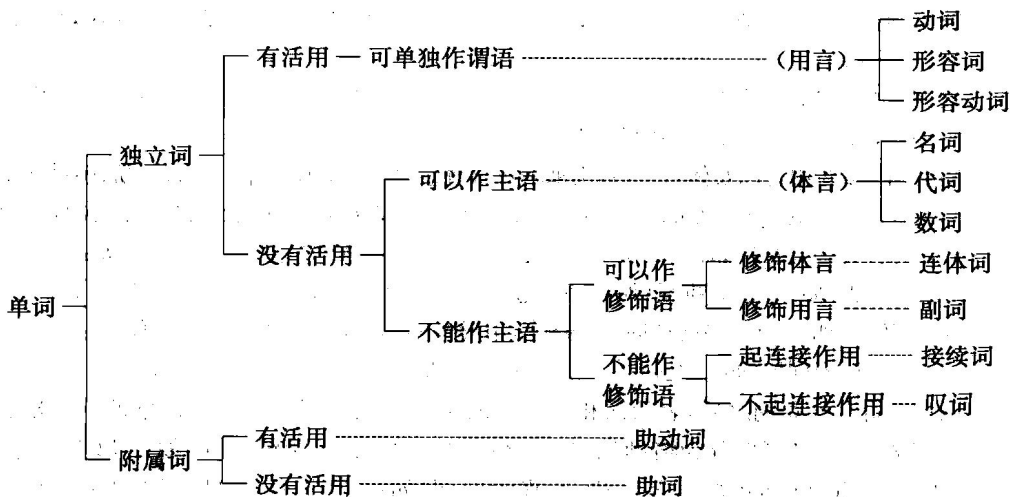
第一部分 日语语法基础知识

新日本语能力测试 N1、N2 语法部分对用言、助动词的活用、授受关系以及敬语等方面的语法知识虽然没有什么特殊的要求,但这些内容在试题中随处可见。如果对这些知识没有一个系统的了解,想要提高答题的正确率是非常困难的。因此,本书在此部分首先对日语语法基础知识进行概括。使用者既可以先通读此部分,然后再去看各个句型,也可以在遇到疑难的时候进行参考。本部分内容如下:

- 一、日语的词类
- 二、用言以及助动词的活用
- 三、授受关系
- 四、敬语
- 五、助词用法一览表
- 六、句子的成分与结构
- 七、“日语语法基础知识部分”真题解析

一、日语的词类

日语中的词类称为“品词”,按其意义、形态和在句中的作用可分为以下 12 种:



根据旺文社编《标准国语辞典》(旺文社,1991年)附录6中的资料整理而成

各种品词的定义及作用如下：

1. 名词：表示人以及事物名称的词。根据其表达的意思不同，又可分为固有名词（如：「^{とうきょう}大学」「^{なつめ そうせき}夏目漱石」）、普通名词（如：「^{やま}山」「^{いぬ}犬」）、集合名词（如：「^{どうぶつ}動物」「^{くだもの}果物」）、抽象名词（如：「^{へいあ}平和」「^{あい}愛」「^{うんどう}運動」）等。
2. 代词：代替人以及事物的词。根据其表达的意思不同，又可分为人称代词（如：「わたし」「あなた」「^{かれ}彼」「^{かのじょ}彼女」）、事物代词（如：「これ」「それ」「あれ」）、场所代词（如：「ここ」「そこ」「あそこ」）、方向代词（如：「こちら」「そちら」「あちら」）、疑问代词（如：「どれ」「どこ」「だれ」「どちら」）。
3. 数词：表示数量以及顺序的词。其中表示数量的为基数词（如：「^{ひと}一つ」「^{さんにん}三人」「^ご五冊」），表示顺序的为序数词（如：「^{いちばん}一番」「^{にごう}二号」「^{だいよん}第四」）。
4. 动词：表示事物的存在、动作、作用或临时状态的词。按是否能够带宾语，可以分为他动词（如：「^の飲む」「^か買う」）和自动词（如：「^と飛ぶ」「^{あふ}溢れる」）；按活用规则的不同，可以分为五段、上下一段、カ行变格、サ行变格动词。
5. 形容词：说明人或事物的性质或状态的词。词尾全都为「い」（如：「^{あつ}暑い」「^{さむ}寒い」）。
6. 形容词动词：说明人或事物的性质或状态的词。其作用类似于形容词，而活用规则与动词相同，因此被称为形容词动词（如：「^{まじめ}真面目だ」「^{りっぱ}立派だ」）。
7. 副词：说明用言的状态或程度的词。根据其表达的意思不同，又可分为情态副词（如：「はっきり」）、程度副词（如：「ちょっと」）、陈述副词（如：「^{けつ}決して」）。
8. 连体词：说明体言的形态或程度的词（如：「この」「あらゆる」）。
9. 接续词：介于词和词或句和句之间起连接作用的词。根据所接续的词句关系，又可分为顺接（如：「だから」）、逆接（如：「しかし」）、累加（如：「および」）、选择（如：「あるいは」）等。
10. 叹词：表示感动、呼吁、应答等意思的词，一般用于句首（如：「まあ、きれいだ」中的「まあ」，「はい、そうです」中的「はい」）。
11. 助动词：接在用言以及体言之后，用来增添某种意义，或表示语言主体的判断、感动等的词。根据意义的不同，又可以分为被动（如：「れる・られる」）、可能、自发、尊敬（如：「れる・られる」）、使役（如：「せる・させる」）、郑重（如：「です」「ます」）、否定（如：「ない」「ぬ」）、过去（如：「た」）、推量（如：「う・よう」）、推定（如：「らしい」）、希望（如：「たい」）、样态、传闻（如：「そう」）助动词等；根据活用形式的不同，又可以分为动词形（如：「れる」「せる」）、形容词形（如：「たい」「らしい」）、形容词动词形（如：「だ」「ようだ」）等。
12. 助词：附在独立词之后，表示词和词之间的关系，或表达某种意义、语感的词。根据作用的不同，又可以分为格助词（如：「が」「を」「から」）、接续助词（如：「ば」「ても」「のに」）、并列助词（如：「と」「や」）、提示助词（如：「は」「も」）、副助词（如：「だけ」「など」「ばかり」）、终助词（如：「が」「ぜ」「わ」）。

另外,从单词的结构来看,还可以分为复合词(如:「登山靴」^{とさんくつ}「名^な真^まい」)、接头词(如:「お」「総」)、接尾词(如:「くん」「たち」)等。

二、用言以及助动词的活用

日语中有词尾变化,并可以单独作谓语的词被称为用言。用言包括动词、形容词、形容动词3类。用言活用是指日语中的动词、形容词、形容动词的词尾变化。用言的活用变化只限于词尾,不发生变化的部分叫做词干。有些用言没有词干和词尾的区别,如「見る・寝る・来る・する」等。另外,助动词也有活用。活用的种类有6种,即未然形、连用形、终止形、连体形、假定形、命令形。

- (1) 未然形。因用来表示事态尚未发生而得此名。在现代日语中一般后续助动词「ない」「れる・られる」「せる・させる」「う・よう」等;在古语中一般后续助词「ば」以及助动词「ず」「む」「る・らる」「す・さす」「しむ」等。
- (2) 连用形。因可以后续用言而得此名。既可以后续用言(如:「白^{しろ}く^{ひか}る」中的「白く」),也可以后续助动词「た」「ます」「たい」、助词「て」「たり」「ながら」等表示各种意思,以及表示句子的中顿(如:「日^ひが^{しず}沈^{しず}み、月^{つき}が^で出^でた」中的「沈み」),另外还可以使用用言名词化(如:「休^{やす}み^{とお}く」)。
- (3) 终止形。因可以单独结句而得此名。还可以后续助动词「そうだ」以及助词「と」「から」「けれど(も)」等。又可以称为“基本形”。
- (4) 连体形。因可以单独修饰体言而得此名。还可以后续助动词「ようだ」以及助词「の」「ので」「くらい」等。动词、形容词的连体形与其终止形相同,形容动词则有所不同。
- (5) 假定形。后续助词「ば」可以表示假定的活用形。不过,形容动词的假定形常将「ば」省略。
- (6) 命令形。可以单独结句,表示命令以及希望的活用形。只有动词才有命令形。

1 动词的活用

日语动词按照其形态和活用的规律可分为“五段活用动词”、“一段活用动词”、“サ行变格活用动词”、“力行变格活用动词”。其中“一段活用动词”以“ウ段”假名为基准,根据其倒数第二个假名所在段的位置,又可分为“上一段活用动词”(如:「できる」〈能、会〉等)和“下一段活用动词”(如:「出^で掛^かける」〈出门〉等)。所谓“变格活用”是指不规则的词尾变化。“サ行变格活用动词”又简称为“サ变动词”,“力行变格活用动词”简称为“力变动词”。

动词的原形称为“基本形”,辞典上所列的动词词条就是基本形。动词的活用是根据其在句子中的用法及后续词来决定的。动词的活用形及其用法大致如下:

五段动词活用表

		五 段 动 词									主要作用以及后续助动词、助词
活用形	行 名	ア (ワ)	カ	ガ	サ	タ	ナ	バ	マ	ラ	
	基本形	買う	書く	泳ぐ	話す	待つ	死ぬ	遊ぶ	読む	乗る	
	词 干	買	書	泳	話	待	死	遊	読	乗	
	未然形	わ	か	が	さ	た	な	ば	ま	ら	否定(ない・ず・ぬ); 被动(れる); 使役(せる)
		お	こ	ご	そ	と	の	ぼ	も	ろ	意志(う)
	连用形 「ます」形 「て・た」形	い	き	ぎ	し	ち	に	び	み	り	连接用言; 构成敬语体(ます); 用作名词
		っ	い	い	し	っ	ん	ん	ん	っ	中顿(て); 简体过去时(た)
	终止形	う	く	ぐ	す	つ	ぬ	ぶ	む	る	结句
形	连体形	う	く	ぐ	す	つ	ぬ	ぶ	む	る	连接体言或体言性词语
	假定形	え	け	げ	せ	て	ね	べ	め	れ	假定(ば)
	命令形	え	け	げ	せ	て	ね	べ	め	れ	命令

一段动词活用表

		一 段 动 词								主要作用以及后续助动词、助词
活用形		上 一 段				下 一 段				
	基本形	居る	見る	起きる	落ちる	出る	得る	食べる	育てる	
	词 干	(居)	(見)	起	落	(出)	(得)	食	育	
	未然形	い	み	き	ち	で	え	べ	て	否定(ない・ず・ぬ); 被动(られる); 使役(させる); 意志(よう)